

鹿児島県薩摩川内市での メガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 茂基、以下「SB エナジー（エスビー エナジー）」）は、鹿児島県薩摩川内市において大規模太陽光発電所（メガソーラー）「ソフトバンク鹿児島入来ソーラーパーク」の建設を決定しました。

今回、SB エナジーは約 1 万 9,000 m²（約 1.9 ha）の私有地において、出力規模が約 1,200kW（約 1.2MW）、年間予想発電量が一般家庭約 392 世帯分の年間電力消費量に相当する約 141 万 2,000kWh／年の発電を行うメガソーラー発電所を建設し、2018 年 5 月中の運転開始を目指します。また、「ソフトバンク鹿児島入来ソーラーパーク」建設の際、設計、調達および工事管理業務は SB エナジーが自社で行います。

SB エナジーは、今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

■ 「ソフトバンク鹿児島入来ソーラーパーク」の概要

所在地	鹿児島県薩摩川内市入来町副田 5885 他
敷地面積	約 1 万 9,000 m ² （約 1.9ha）
出力規模（太陽電池容量）	約 1,200kW（約 1.2MW）
年間予想発電量（初年度）	約 141 万 2,000kWh／年 一般家庭約 392 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh／年で算出
運転開始	2018 年 5 月中（予定）